

「依存症相談における家族支援」

依存症の問題は、家族に与える影響が大きく、家族が混乱したり、疲弊したりする中で、本人より家族が先に相談に訪れることが多くあります。

そのような家族への支援に役立てていただくため、家族支援の必要性や本人が相談の場に登場しなくてもできる家族への支援について、演習を交えながら実践的な研修を行います。ぜひ、ご参加ください

日 時：令和5年1月13日（金）午後1時から午後4時まで
（受付 午後0時30分から）

場 所：大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）
5階 大会議室2
（大阪府中央区大手前1-3-49）

内 容：講義と演習

「これまでの家族支援、これからの家族支援」

講師 藍里病院
副院長 吉田 精次 氏

- 対 象 ・ 保健所職員
・ 精神科医療機関職員
・ 市町村職員（障がい福祉・保健・家庭児童相談の担当課等）
・ 子ども家庭センター職員
（※）政令市（大阪市・堺市）を除く大阪府内で勤務されている方が対象

上記のうち、相談対応の経験が3年以上ある職員

定 員 40名（申込先着順）

参加費 無料



申込み方法

「こころのオアシス」 <http://kokoro-osaka.jp/>
依存症対策研修 → [A-3 依存症相談対応・強化研修](#)

研修案内ページ内にある研修申込フォームからお申込みください。

（※申込フォームで申込みができない場合は担当者までお問合せください）

締切り：令和4年12月16日（金）午後5時まで

- 裏面の新型コロナウイルス感染症対策について、ご確認の上、お申し込みください。
- 定員に達した場合は、締切り前に受付終了とさせていただきます。
- 締切り後、受講可能な方には受講決定通知をメールでお送りします。
- 欠席される場合は、必ずご連絡ください。

大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）
大阪市中央区大手前1-3-49



- ・京阪、Osaka Metro 谷町線
「天満橋」駅
1番出口から東へ約350m
- ・JR東西線
「大阪城北詰」駅
2号出入口より西へ約550m
- ・大阪シティバス
「京阪東口」からすぐ



※ 新型コロナウイルス感染症について、以下のとおり感染防止対策を講じますので、ご協力をお願いします。

- ・3密を避け、会場定員の1/2以下の定員で受講者同士の空間を空けて座席を配置します。
- ・会場に手指消毒剤を設置します。
- ・各自マスクを御準備の上、受講中は必ず着用をお願いします。
- ・発熱や咳、鼻水などの呼吸器症状等がある場合は、研修参加をご遠慮ください。また、受付で体調についてお尋ねすることがあります。

【問合せ先】

大阪府こころの健康総合センター 相談支援・依存症対策課 担当：池田・石井
電話：06-6691-2818
FAX：06-6691-2814
Eメール：kenkosogo-g25@sbox.pref.osaka.lg.jp